



2023年5月10日

各 位

会 社 名 株式会社ゆうちょ銀行
代表者名 取締役兼代表執行役社長 池田 憲人
(コード：7182、東証プライム市場)
問合せ先 コーポレートスタッフ部門 経営企画部
(TEL. 03-3477-1601)

流通株式比率の状況について

本日、株式会社東京証券取引所（以下「東証」）から2023年3月末時点の上場維持基準の適合判定結果に係る通知を受領し、2023年3月末の流通株式比率は、先般行われた当行普通株式の売出し（以下「当行株式売出し」）等の結果、大幅に改善したものの、34.5%となり、上場維持基準である35%に僅かに届かない結果となりましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

当行は、2023年2月27日に公表した「上場維持基準の適合に向けた計画に基づく進捗状況」において、同日公表の当行株式売出し及び自己株式立会外買付取引（ToSTNeT-3）による買い付けによる自己株式の取得及び消却（当行株式売出しとあわせて、以下「本取組み」）の実施により、一定の留保のうえ、東証の「プライム市場」において上場維持のために求められる流通株式比率35%以上を充たす見込みである旨、お知らせしておりました。

しかしながら、本取組みを実施した結果、流通株式比率は約10.6%（本取組み実施前時点）から大幅に改善したものの、2023年3月末時点で34.5%となり、35%に僅かに届かない結果となりました。

流通株式比率の基準値を充足しなかった理由としては、上述の公表文でも可能性を留保していたとおり、本取組み実施後の株式市場における非流通株式に該当する事業法人や金融機関等における当行普通株式の保有が想定より多かったこと等であります。

当行は引き続き、経過措置に従いプライム市場に上場することとなりますが、2021年11月12日に公表した「新市場区分の上場維持基準の適合に向けた計画書」に基づき、上場維持基準の適合を目指してまいります。

なお、「上場維持基準の適合に向けた計画に基づく進捗状況」については、2023年6月末までに別途開示いたします。

<プライム市場の上場維持基準への適合状況>

	株主数	流通株式数	流通株式 時価総額	流通株式 比率	1日平均 売買代金
21年6月末時点 ^{※1} の 適合状況（移行基準日）	421,446人	3,977,666単位	3,847億円	8.8%	25.4億円
23年3月末時点の適合状況	650,930人	12,731,408単位	14,731億円	34.5%	33.0億円 ^{※2}
プライム市場上場維持基準	800人以上	20,000単位以上	100億円以上	35%以上	0.2億円以上
本取組み実施後の適合状況	(適合済み)	(適合済み)	(適合済み)	不適合	(適合済み)
上場維持基準の適合に向け た計画期間	—	—	—	2026年3月末	

※1 東証が基準日時点で把握している当行の株券等の分布状況等を基に算出を行ったものです。

※2 2022年1月1日から2022年12月31日の間における1日平均売買代金です。

以 上